学校経営推進費　評価報告書（１年め）

１．事業計画の概要

学校名	大阪府立長野高等学校
取り組む課題	キャリア教育の充実（生徒の希望する進路の実現）
評価指標	・国内外大学の総合型選抜（AO 入試・多目的評価入試等）合格者数 ・「課題研究などの探究活動によって、進路決定や進路希望実現への意欲が高まった」生徒の割合 ・「地域連携や国際交流を通して、違いを認め、相手を尊重する態度が身についた」生徒の割合 ・地域や海外との交流および会議開催回数
計画名	ながのガリレオ計画　～ひらめきをキラメキに～

２．事業目標及び本年度の取組み

学校経営計画の中期的目標	「ながのガリレオ計画　～ひらめきをキラメキに～」（令和５年度学校経営推進費） ※ 課題研究などの成果を活かし、大学の総合型選抜の合格者を 15 名以上（R6 年度）。 ※「課題研究などの探究活動によって、進路決定や進路希望実現への意欲が高まった」生徒の割合 80%以上（R6 年度）。 ※「地域連携や国際交流を通して、違いを認め、相手を尊重する態度が身についた」生徒の割合 80%以上（R6 年度）。 ※ 地域や海外との交流および会議を 10 回以上開催（R6 年度）。
事業目標	地域連携（令和４年に河内長野市と連携協定を締結）と国際関係学科設置校としての強みを活かした情報発信・中継基地としてガリレオルームを設置し、複数の事業者との連携や幅広い世代との交流を通じて、国内外で活躍するグローカル人材※1の育成を推進する。 １．知の複合化による深い学びと進路希望の実現 複数の事業者と同時に連携する新たな試みによって、自らの強みを活かしたキャリアプランを立て、進路希望の実現を図る ２．交流対象の拡大による柔軟性と高い対応力の育成 対象を特定の世代から幅広い世代に広げることで、相手や状況に応じて臨機応変に対応できる力を身につける ３．上記１・２を実施するためのスキームの共有と成果の発信 新たな校内組織を立ち上げてスキームを構築し、成果は地域だけでなく、LETS※2・ASPnet※3を活用して情報発信する ※１ 世界的（グローバル）な観点で物事を考え、地域（ローカル）社会に貢献する人材 ※２ 国際関係学科を設置している大阪府立高等学校の愛称 ※３ ユネスコスクールのネットワーク
整備した設備･物品	プロジェクター４台、会議用３６０度ウェブカメラ、会議録画及びシステム管理用パソコン、プレゼンポスター等印刷用大判プリンター、映像データ収集用カメラ、ミーティング用テーブル、移動式机、椅子、ジョイントマット、ホワイトボード張替（黒板）
取組みの主担･実施者	企画運営：首席、総合探究・HR 委員会（総合探究学年主担・各学年主任・各学年 LHR 係）、進路指導部、【令和５年度新規】ICT 活用・学力向上企画プロジェクトチーム（委員長・副委員長・進路部長・教務部長） 実 施 者：全教員

本年度の取組内容	①事業者や専門家による講義をのべ 10 回実施し、課題研究の班分けを行い、各班でテーマを検討。 ②課題研究の発表にかかる評価規準を作成。 ③外部講師によるキャリア講演会をのべ 10 回実施。 ④「ながのガリレオ計画」の年間計画の見直しについては、整備する設備・物品の調達が世界的な社会状況の影響により大幅に遅れたため、３月下旬に設備・物品の使用方法について校内説明会および研修を実施し、説明を受けるとともに、活用方法などについて、意見交換および情報交換を行うにとどまった。
成果の検証方法と評価指標	① 課題研究などの成果を活かし、大学の総合型選抜の合格者を５名以上。【前年度０名】 ②「課題研究などの探究活動によって、進路決定や進路希望実現への意欲が高まった」生徒の割合 60%以上【前年度データなし】 ③「地域連携や国際交流を通して、違いを認め、相手を尊重する態度が身についた」生徒の割合 60%以上【前年度データなし】 ④ 地域や海外との交流および会議を２回以上開催。【前年度０回】
自己評価	①課題研究などの成果を活かし、大学の総合型選抜の合格者６名 ･････････････････ （〇） ②アンケート未実施（※整備予定設備・物品の調達が遅れ、正確な数値をとることが不可能であるため中止となった。） ③外部講師による講演会や国際交流を通して、違いを認め、相手を尊重する態度や海外についての興味がとても高まった生徒の割合 55%。･････････････････････････････････ （△） ④地域や海外との交流および会議を２回開催。 ･････････････････････････････････ （〇）
次年度に向けて	①設定した課題研究テーマに沿って、事業者等と連携して課題研究をすすめる。 ②課題研究の発表にかかり、令和５年度に作成した評価規準について、発表形態などと併せて見直しを検討する。 ③整備した設備・物品を活用し、地域の事業者や姉妹校との交流・会議を開催する。 ④「ながのガリレオ計画」の年間計画について、整備した設備・物品の活用方法含め、必要な見直しを行う。

３．事業費報告

今年度事業費総額	4,308,579 円

積算内訳

＊決算科目（節）を明示し、節毎に積算内訳を記載すること。

	科目（節）	番号	内訳	単価	数量	金額
積算内訳	3 消耗需用費	1	会議机10、研修机21、椅子21、マット16	¥1,306,151	1	¥1,306,151
		2	ホワイトボード２枚張替	¥107,800	1	¥107,800
		3	大判プリンター用インク及び用紙	¥192,379	1	¥192,379
					小計	1606330
	8 備品購入費	1	プロジェクター及び４者間TV会議システム	¥2,156,660	1	¥2,156,660
		2	大判プリンター1台	¥320,870	1	¥320,870
		3	カメラレンズセット1式	¥224,719	1	¥224,719
					小計	2,702,249
					合計	¥4,308,579